

岐阜県関市関商工高校・

浅野伸保先生

私は授業の導入で、土木を学ぶ意義を説明するため新聞を使います。なぜ堤防を造る必要があるのでしょうか。例えば七月の西日本豪雨で、堤防の決壊を招いたのは「バツクウオーター



土木技術学ぶ意義示す

ツクウオーター現象の解説図を生徒に見せ、インフラ整備の意味を学びます。

生徒の表情は真剣そのもの。背筋も伸びて記事に注目していることが分かります。授業で学ぶ土木の技術が社会でどう役に立つのかをクラスで共有できます。

私は授業で使えるような記事を切り抜いたり、読者向け会員制ウェブサイト「中日新聞プラス」の過去記事検索を使ったりして集めます。詳細なデータや時系列の表、時事用語の解説など、新聞は生徒の学びのサポートになります。

☆

「土木技術者を目指す生徒の防災教育」をテーマに、新聞を使った授業を実践する建設工学科の教員が独自の活用法を紹介します。

工業高校での活用 ①

現象」が起きたことが一因で、地形などの影響で川の流れが阻害されて水位が上がったことなどが新聞記事で指摘されていました。記事にある被災地の写真やバ

教育に新聞を

NIE講座